

◎事業所概要

☆法人理念

- ・幼児、学齢期と早期から社会への対応力を身につけるための適切な療育を提供します
- ・成人後の適切な支援を提供します
- ・社会からの障がいへの理解を深める活動に取り組みます

☆営業時間

- 通常時 ①13:30~17:00
- 通常時 ②13:00~17:00
- 学休日 10:15~16:45
- 短縮授業日 ① 9:30~16:45
- 短縮授業日 ②10:15~16:45

☆主な行事

- ・正月遊び・七夕・夏まつり・ハロウィン・クリスマスなど季節に合わせたイベント活動や工作活動
- ・近隣公園や公共交通機関を利用した外出活動
- ・お買い物活動・レストラン学習・調理活動 など

☆事業所支援方針

- ・通所する児童を特別支援学校の小学部に絞ることで支援レベルの統一化を図ります
- ・楽しく体を動かしたり、他者とのコミュニケーションを行っていく中で、自分の好きなことを見つける『知る』や、出来た喜びを味わう『感じる』などを獲得し、将来にわたり日常生活や社会生活が安定して過ごせるような土台作りを行ってまいります

☆職員の保有資格

- ・保育士・幼稚園教諭
- ・児童指導員任用・介護福祉士 など

☆送迎の有無、その他

送迎あり(送迎エリア内)

◎児童生徒支援以外の取り組み

✓家庭支援

- ・保護者への相談援助(学校や家庭での過ごし方に関する相談や保護者就労やレスパイトケアによる移動支援や相談支援事業所などの提案)

✓地域支援・地域連携

- ・近隣施設でのお買い物活動、公園や図書館などの公共施設や公共交通機関を使った活動を行い地域を知る
- ・矢口特別支援学校、田園調布特別支援学校の学校公開参加
- ・相談支援事業所わかばの家へ相談、情報共有
- ・保護者向け勉強会

✓移行支援

- ・進級、中等部の進学に向けて生活年齢に必要な動作の獲得
- ・同法人の矢口渡教室(姉妹校)との連携・情報共有

◎事業所概要

健康・生活

- ・習慣化されたスケジュールの中で見通しをもって、穏やかに過ごし心身の安定を図る
- ・身体を動かす活動や外出活動を通して気分を発散し、心地よい生活を体感する
- ・持ち物の整理・着脱・手洗い・食事・片づけ・排泄などを意識的に取り組む、身辺自立を目指す

運動・感覚

- ・同一のプログラムを繰り返し実践することで動作の技術を目指す
- ・季節を感じた活動やイベントに参加する
- ・活動の中で色・数字・物の名称を学び知識の幅を広げる
- ・リトミックの活動を通じてボディイメージを養う

人間関係・社会性

- ・社会生活において他者と適切な距離間で関りが持てるよう、ルールやマナーを学ぶ
- ・心身ともに安定した生活を送る中で、支援者に対して自分の気持ちを出し出来るような関係を築いていく
- ・お友達(他者)を意識しながら取り組む活動を通じて、仲間としての帰属性を高める

言語・コミュニケーション

- ・支援者に気持ちを受け入れてもらう経験を積み、やりとりで気持ちを伝えあう大切さを学ぶ
- ・集団の中でも自分を表現する楽しさを体感する
- ・自分が今できる表現方法を獲得していく

認知・行動

- ・視覚表示(時間、場所、生活の流れ、ルール、名札など)を見て、自ら考え行動に移す
- ・自分のことや持ち物など自分自身に興味や関心をもてるようになる

◎支援の質の向上を目的とした年間研修計画 ※令和7年4月～

- | | | | |
|----------------|-------|------------|-------|
| ・言語指導者基礎 | (年8回) | ・入社時研修 | (適宜) |
| ・言語聴覚士スキルアップ | (年4回) | ・階層、職種別研修 | (適宜) |
| ・ビジョントレーニングの基礎 | (年1回) | ・虐待、身体拘束防止 | (年3回) |
| ・ビジョントレーニングの応用 | (年3回) | ・感染症予防 | (年2回) |
| ・ケース研修 | (年3回) | ・防災訓練 | (年2回) |